



FY00 ソニー連結業績概要

スライドに記載されているソニーの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られたソニーの経営者の判断にもとづいております。したがって、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることを、ご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、（１）ソニーの事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向、（２）為替レート、特にソニーが極めて大きな売上または資産・負債を有する米ドルまたはその他の通貨と円との為替レート、（３）特にエレクトロニクスビジネスで顕著な継続的な新製品導入と急速な技術革新、またゲーム、音楽、映画ビジネスで顕著な主観的で変わりやすい顧客嗜好、などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスをソニーが設計・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。



FY00 連結業績

		前年度比	為替の影響 を除く
売上高	7兆3,148億円	+9%	+12%
営業利益	2,253億円	+1%	+47%
税引前利益	2,659億円	+1%	
当期純利益	168億円	▲86%	

為替の影響 (平均レート)

FY99 1ドル 111円 → FY00 110円

FY99 1ユーロ 114円 → FY00 99円など

売上高 約▲1,772億円、営業利益 約▲1,038億円

映画会計基準変更の影響

営業利益 約▲285億円 当期純利益 約▲1,302億円(うち過年度分▲1,017億円)

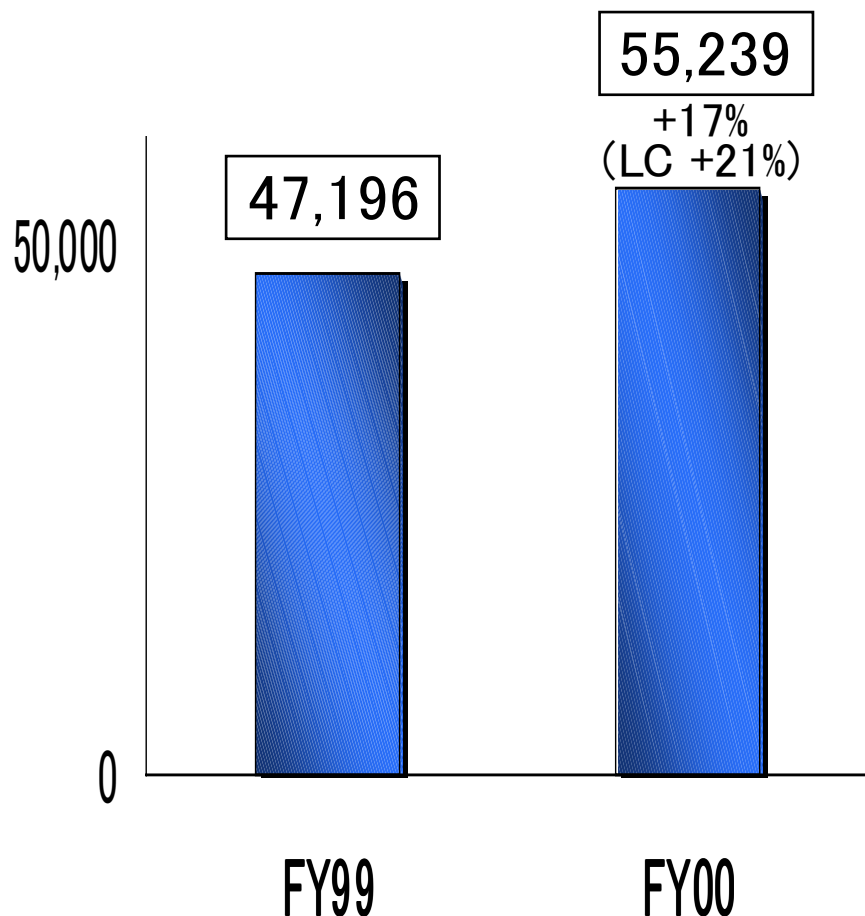
収益認識に関する会計基準変更の影響

当期純利益 約▲28億円(過年度分)

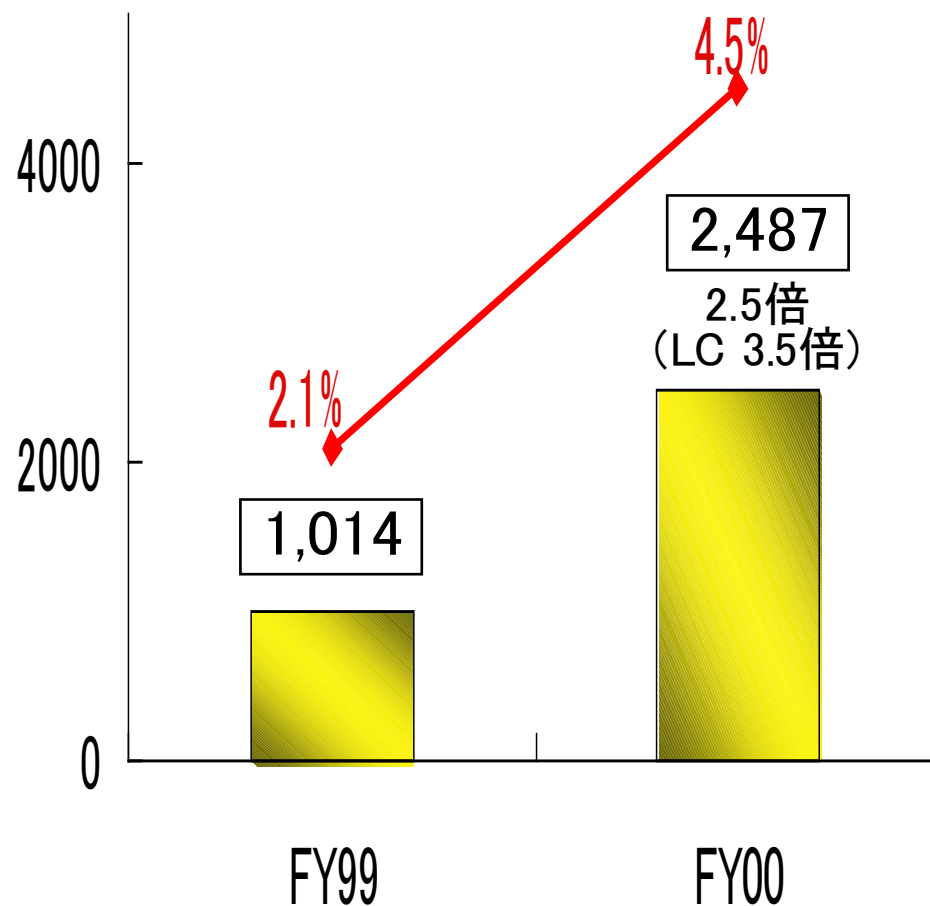
エレクトロニクス

(億円)

売上高

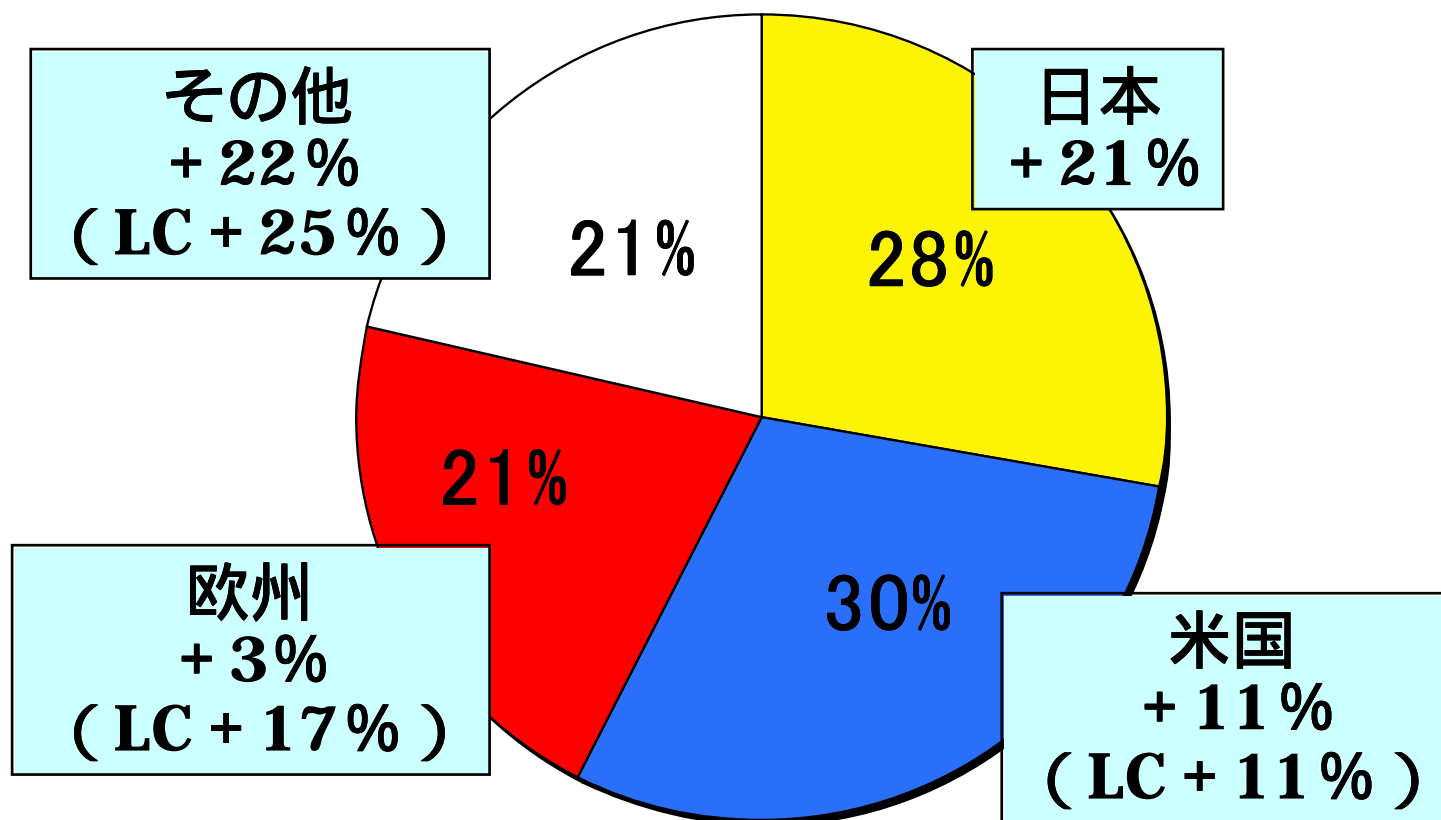


営業利益 (率)



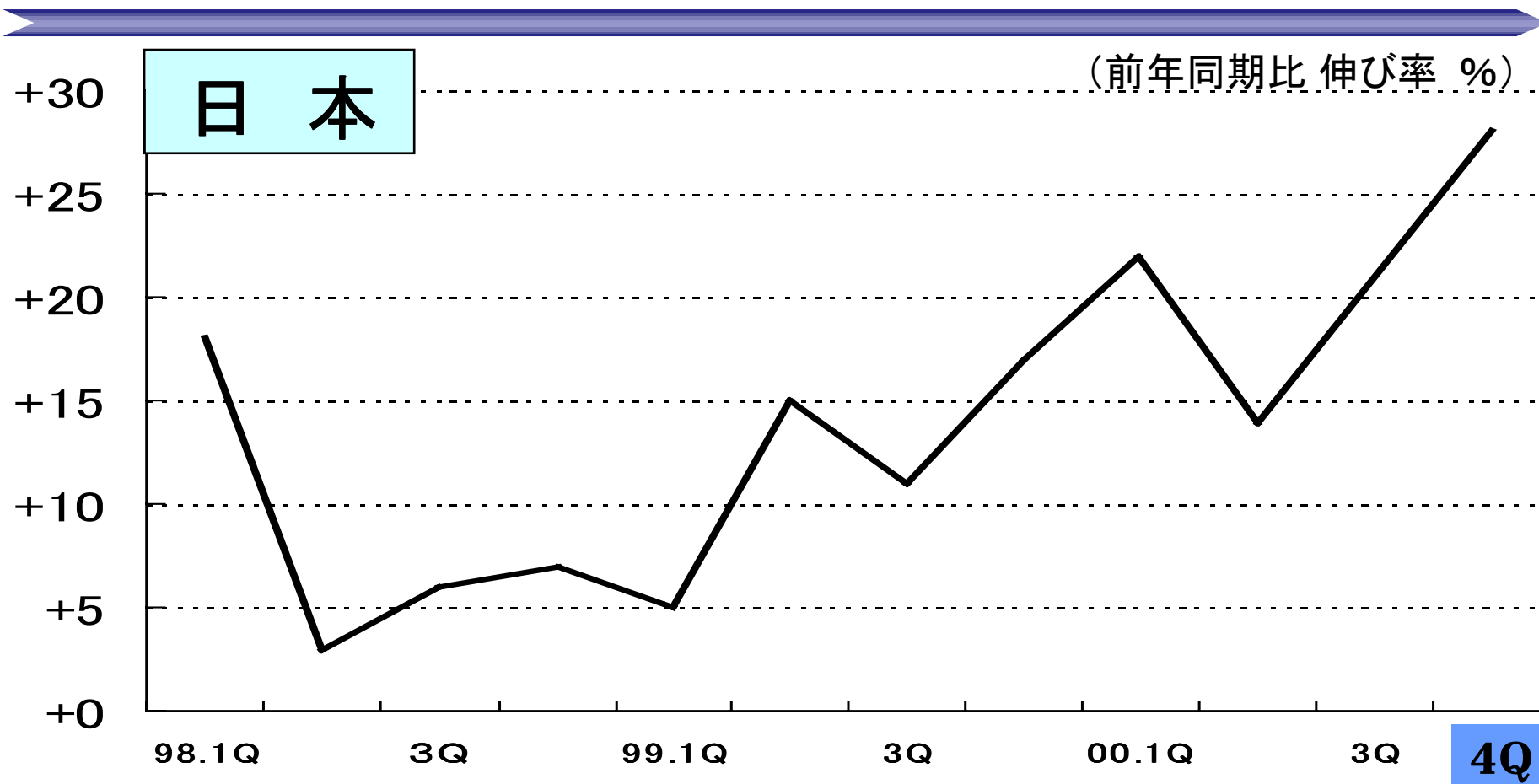
%は前年度比の伸び率
 LCは現地通貨ベースの伸び率
 セグメント間取引を含む
 折れ線グラフの数値 (赤字) は営業利益率

エレクトロニクス地域別売上 (FY00)



円グラフは地域別売上高構成比率
内の%は前年度比の伸び率
LCは現地通貨ベースの伸び率
営業収入を除く外部売りベース

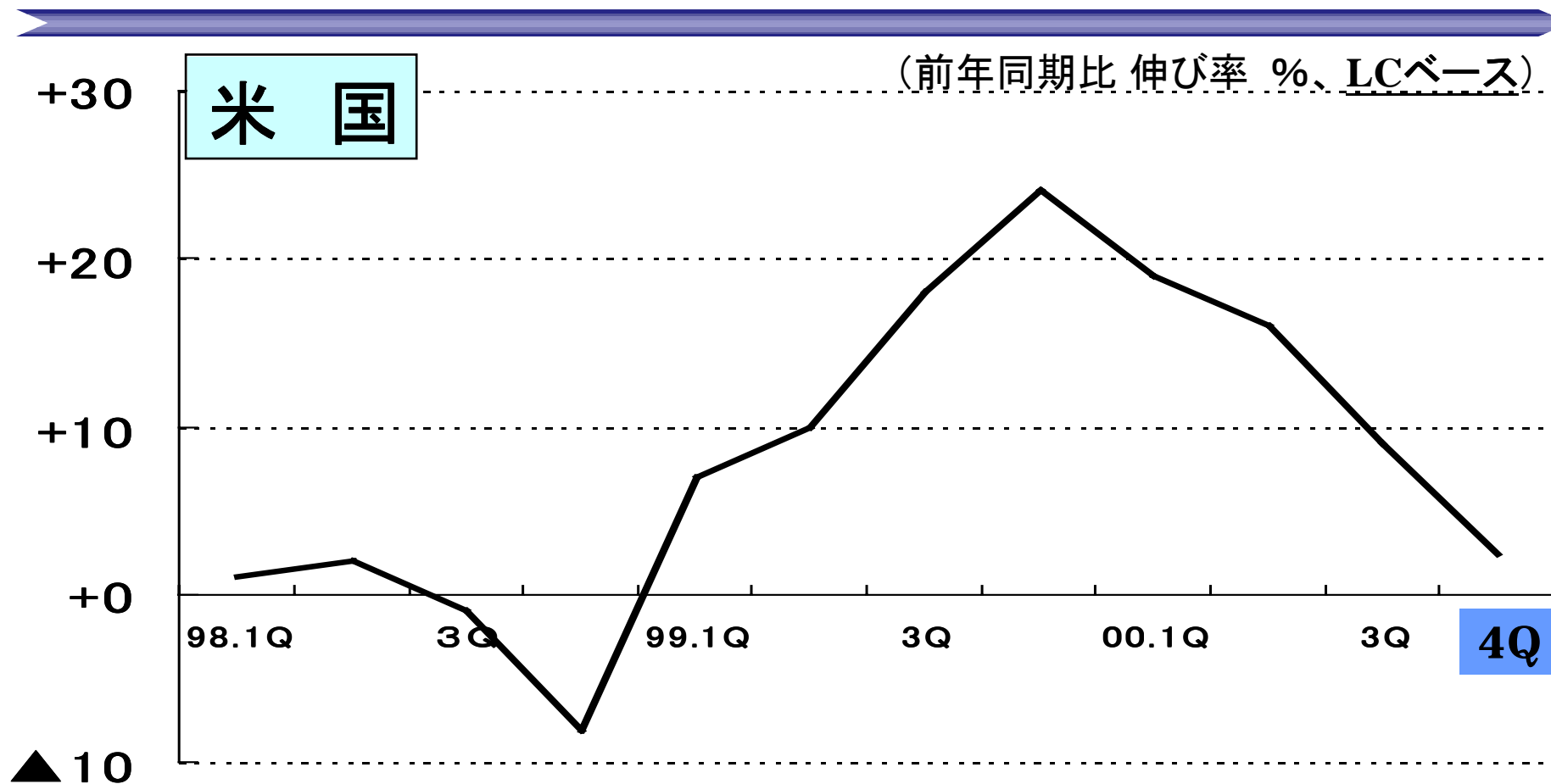
エレクトロニクス地域別売上トレンド



前年同期比	主な製品カテゴリー (FY00.4Q)
増加	携帯電話、PC、半導体、デジタルスチルカメラ
減少	ビデオカメラ

※営業収入を除くベース

エレクトロニクス地域別売上トレンド

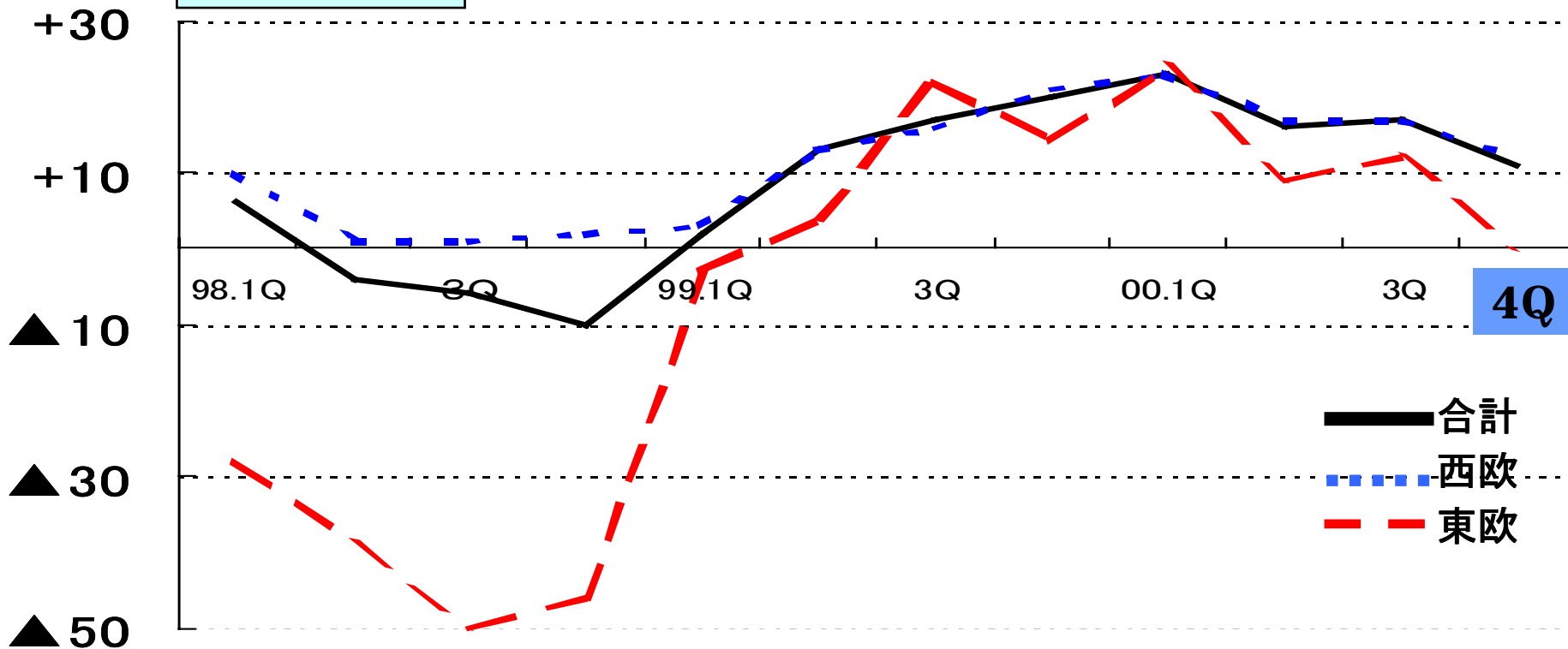


前年同期比	主な製品カテゴリー (FY00.4Q)
増加	PC、ビデオカメラ、CD-R/RW
減少	放送・業務用機器

エレクトロニクス地域別売上トレンド

(前年同期比 伸び率 %、LCベース)

欧州



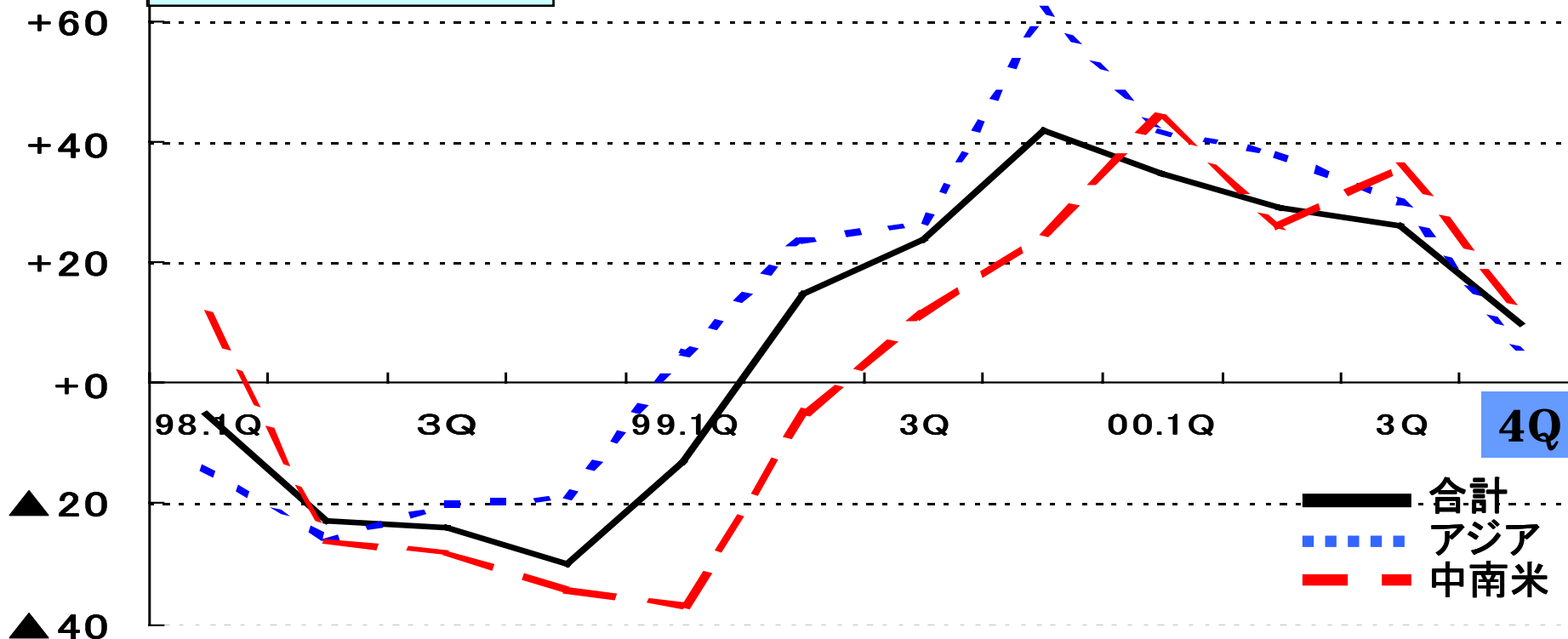
前年同期比	主な製品カテゴリー (FY00.4Q)
増加	携帯電話、PC用ディスプレイ、PC
減少	テレビ

※営業収入を除くベース (LC: 現地通貨ベース)

エレクトロニクス地域別売上トレンド

(前年同期比 伸び率 %、LCベース)

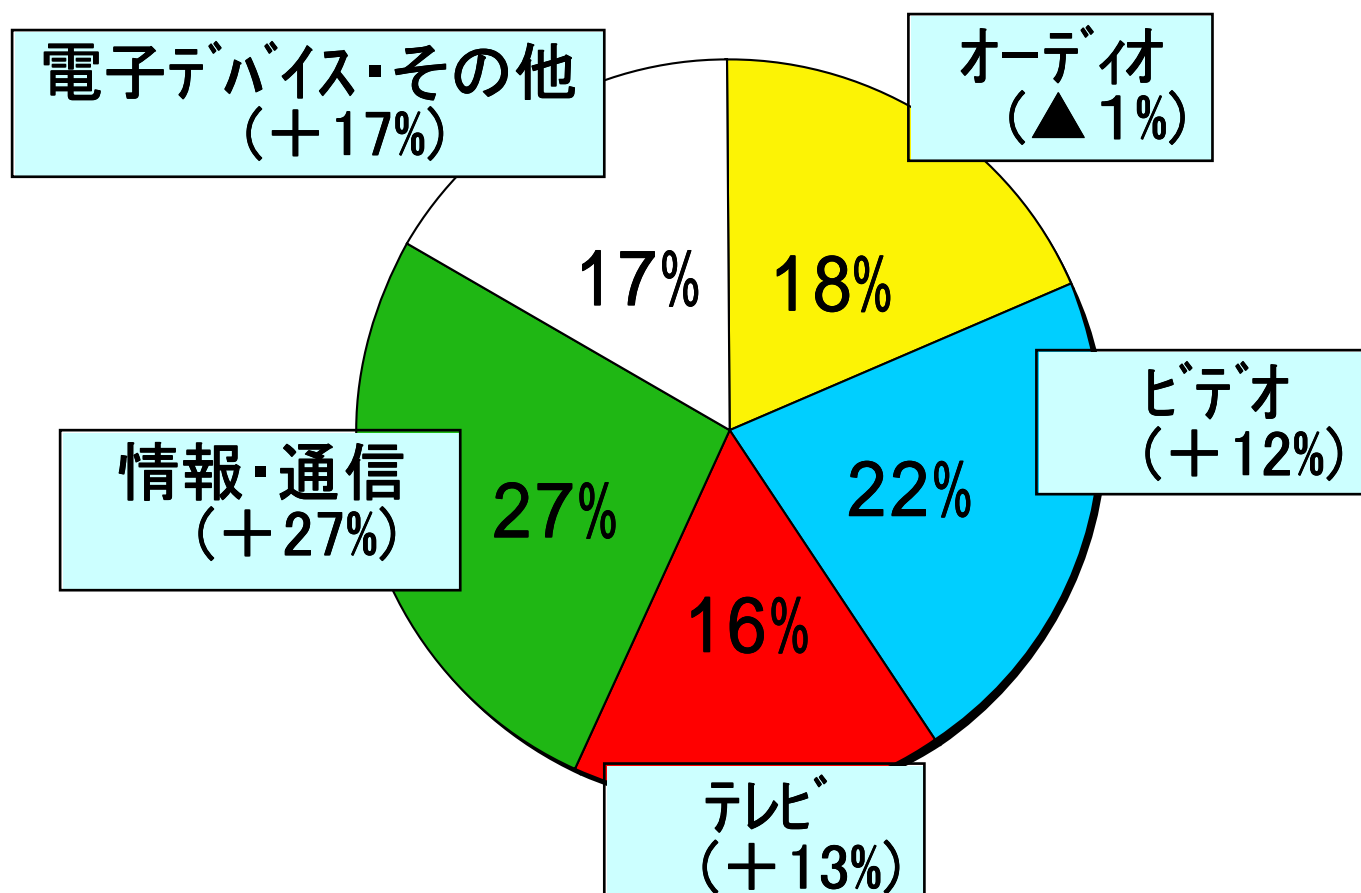
その他地域



前年同期比	主な製品カテゴリー (FY00.4Q)
増加	携帯電話、ビデオカメラ、半導体
減少	CD-R/RW

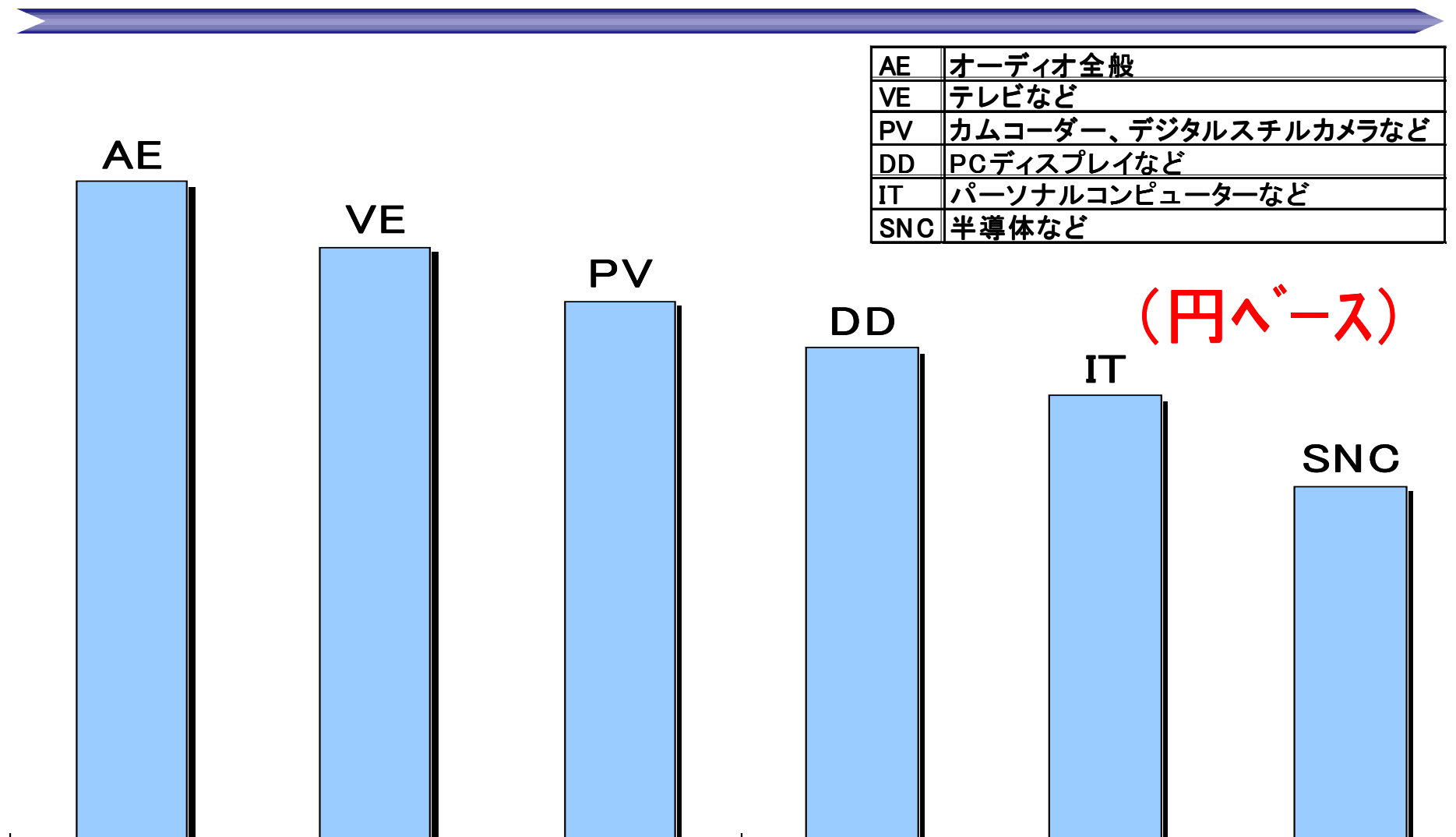
※営業収入を除くベース (LC:現地通貨ベース)

エレクトロニクス製品部門別売上 (FY00)



- ※ ()内は円ベース前年度比伸び率
- ※ 円グラフ内の%は製品部門別構成比率
- ※ 外部顧客向け

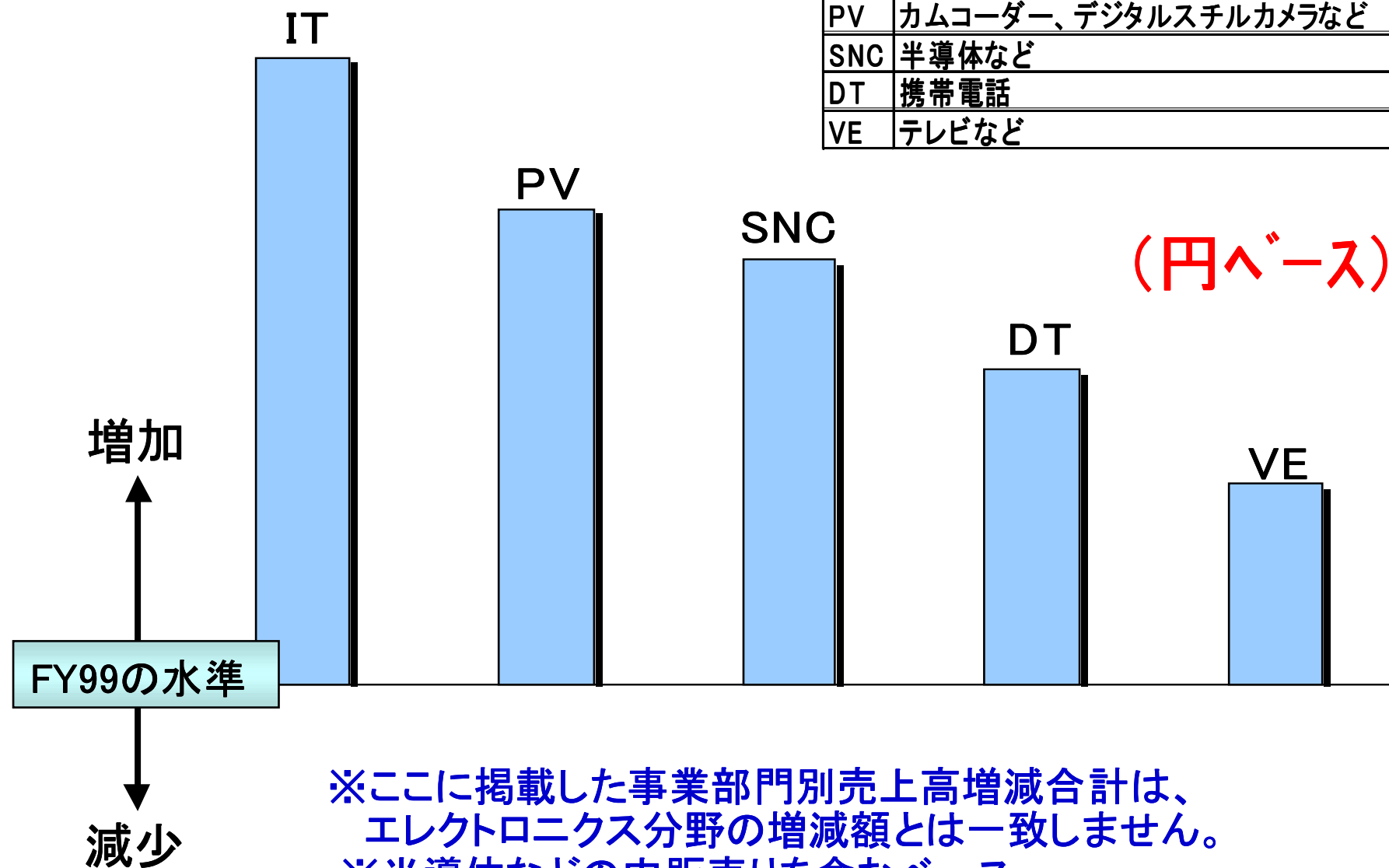
エレクトロニクス 主要事業部門別売上高 (FY00)



※ここに掲載した事業部門別売上高合計は、
エレクトロニクス分野の合計とは一致しません。
※半導体などの内販売りを含むベース

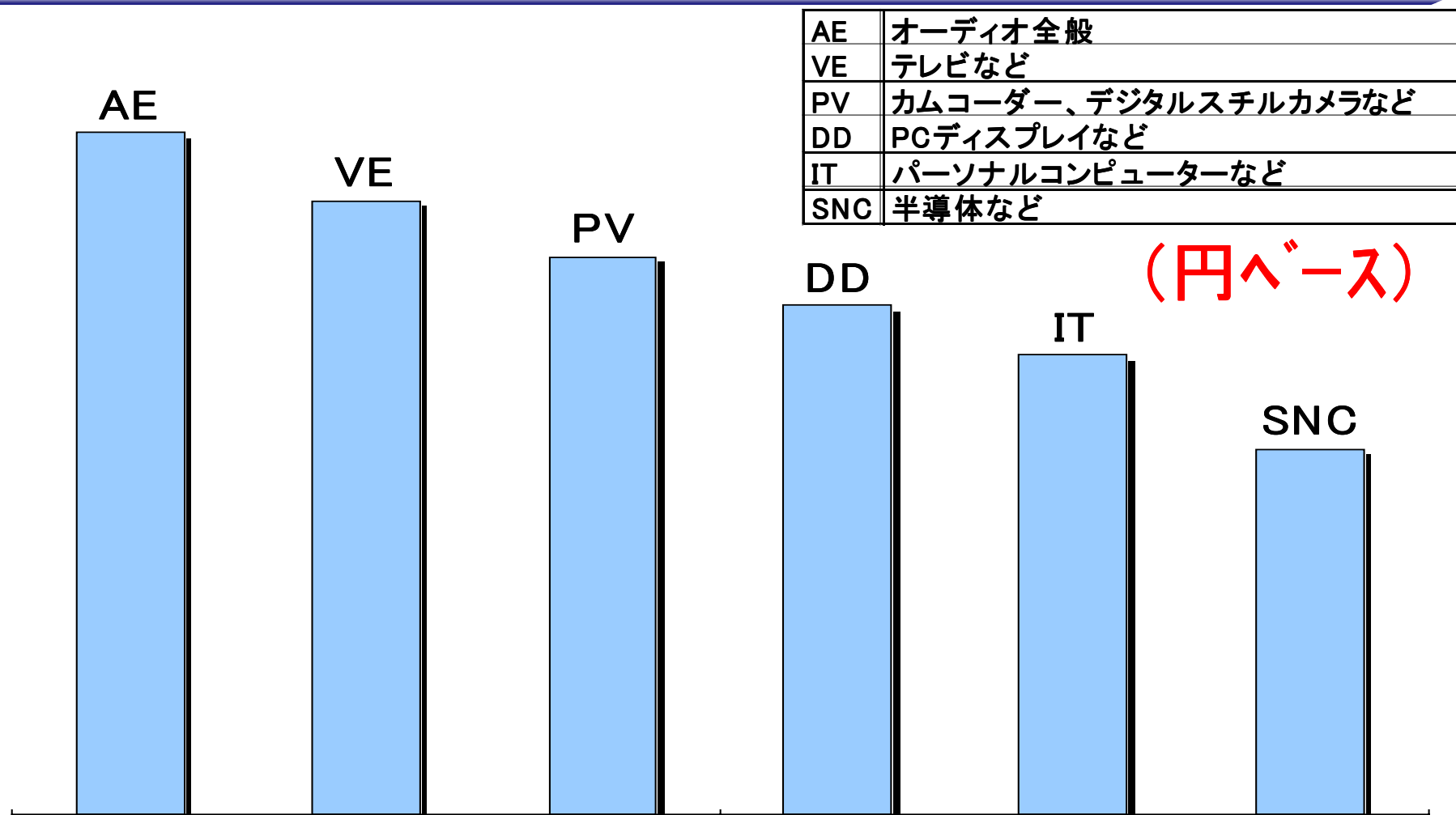
主な事業分野別売上高増減イメージ(FY00)

IT	パーソナルコンピューターなど
PV	カムコーダー、デジタルスチルカメラなど
SNC	半導体など
DT	携帯電話
VE	テレビなど



※ここに掲載した事業部門別売上高増減合計は、
エレクトロニクス分野の増減額とは一致しません。
※半導体などの内販売りを含むベース

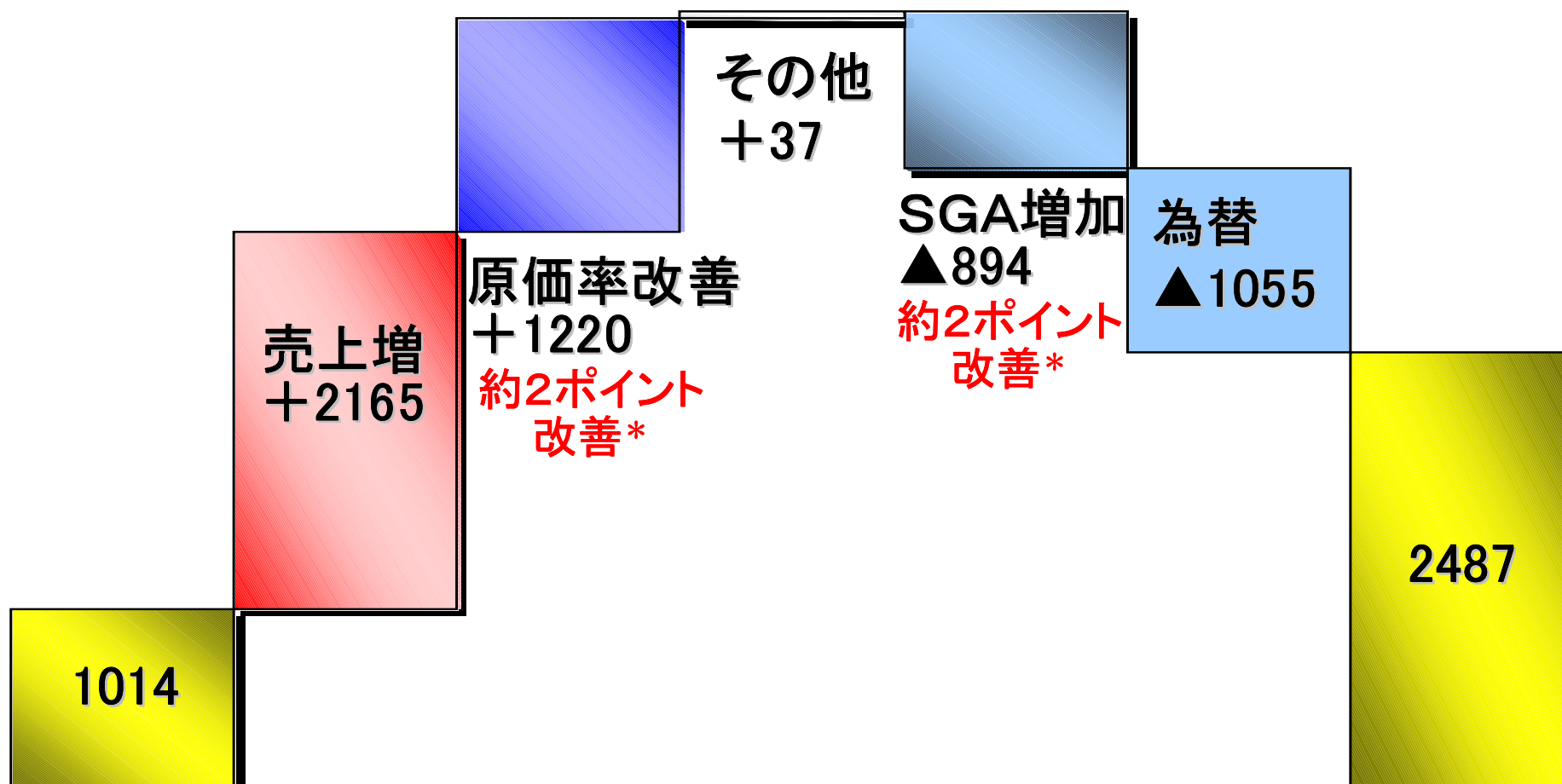
エレクトロニクス主要事業部門別売上高 (FY00)



※ここに掲載した事業部門別売上高合計は、
エレクトロニクス分野の合計とは一致しません。
※半導体などの内販売りを含むベース

エレクトロニクス営業利益 増減要因 (FY00)

(億円)



FY99

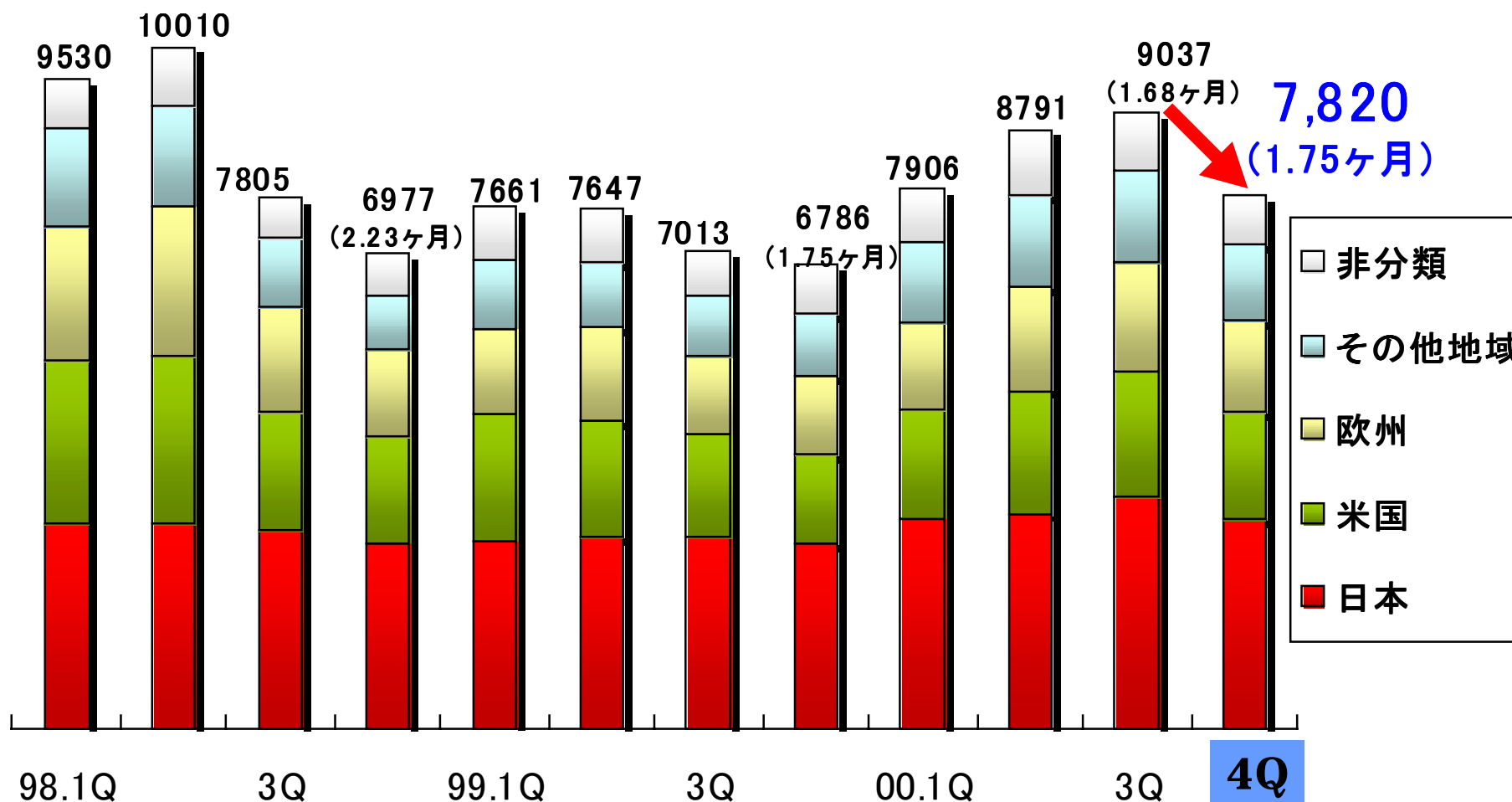
※売上増 = 売上差額 × 昨年の粗利益率

原価率改善 = 原価率 × 昨年の売上高

*対売上比率。前年度に対しての比較

FY00

エレクトロニクス連結棚卸資産(地域別)



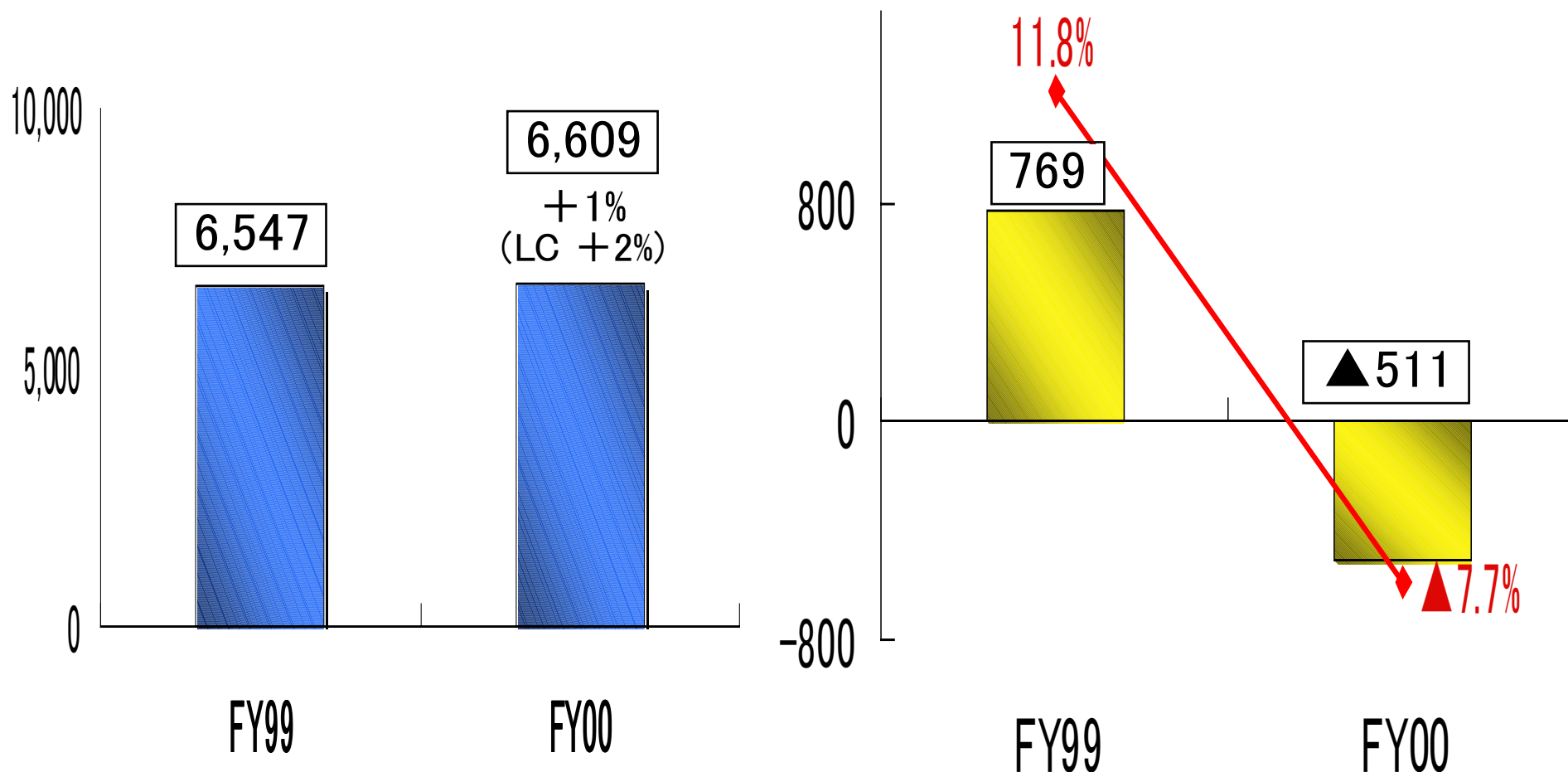
※上段: 期首期末平均在庫 対 月平均売上回転月数
 ※下段: 在庫水準(億円単位)

ゲーム

(億円)

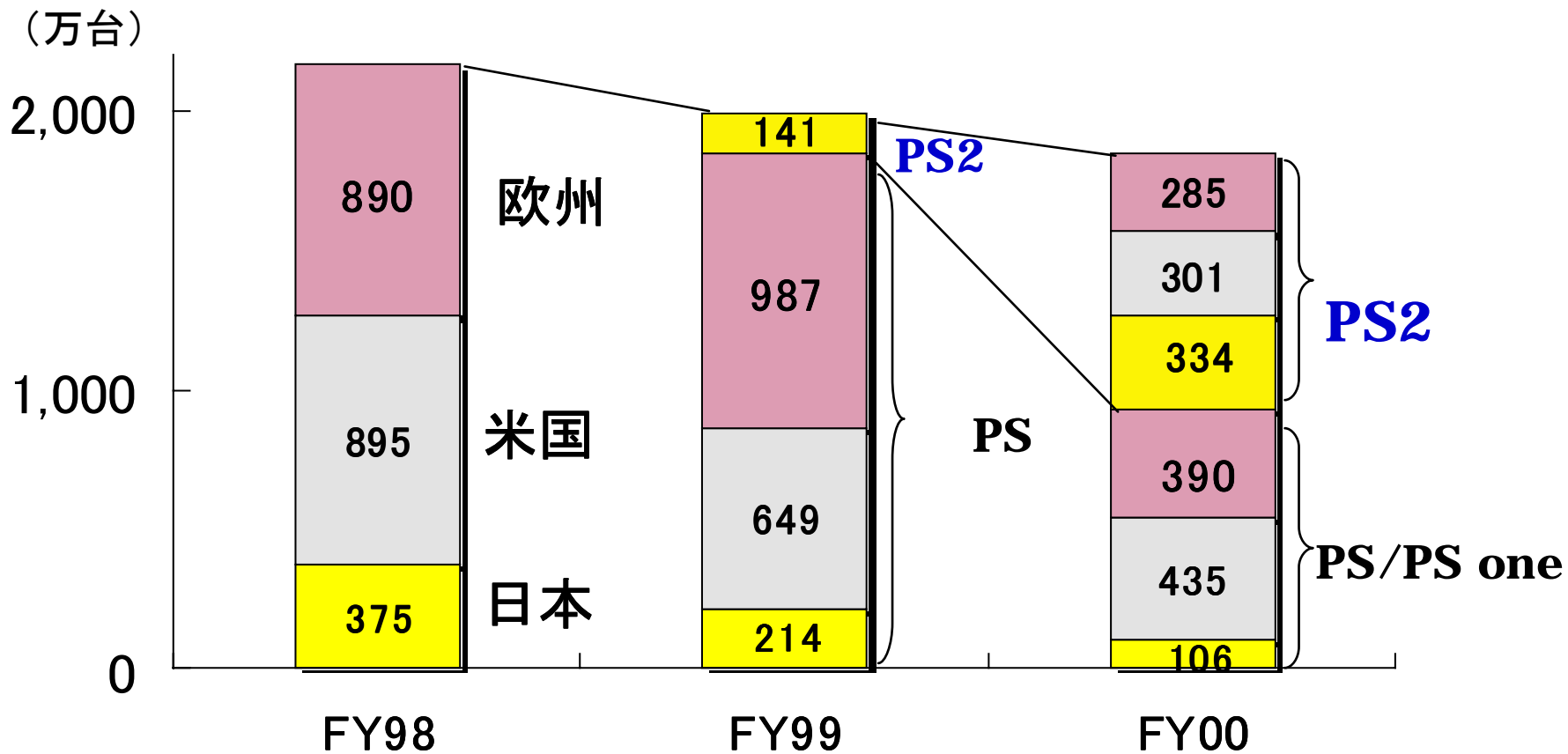
売上高

営業利益(損失) (率)



%は前年度比の伸び率
 LCは現地通貨ベースの伸び率
 セグメント間取引を含む
 折れ線グラフの数値(赤字)は営業利益率

PlayStation ハード生産出荷台数



合計

前年度比

PS/PS one

2,160万台

1,850万台

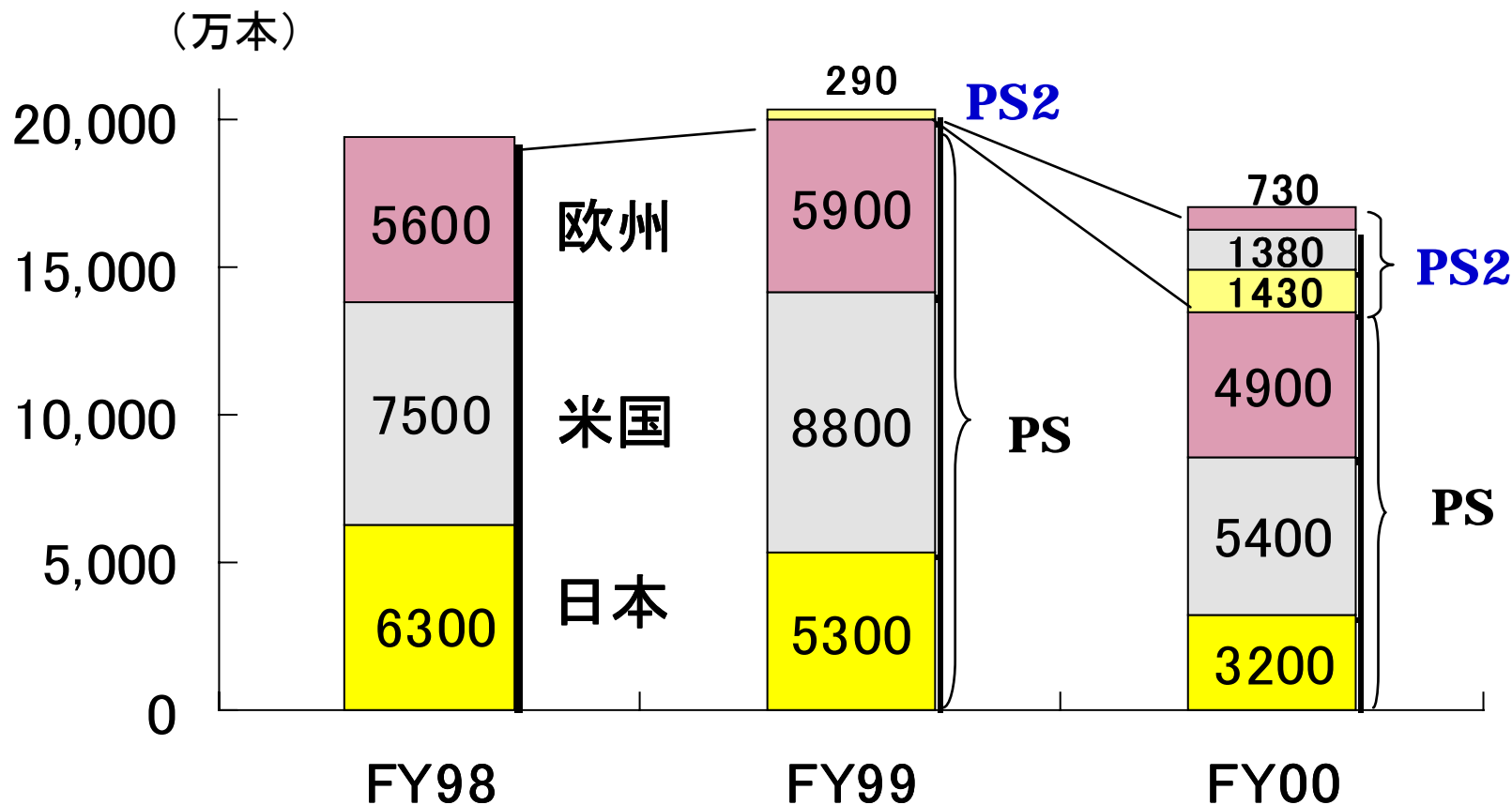
931万台 ▲50%

PS2

141万台

920万台

PlayStation ソフト生産出荷本数



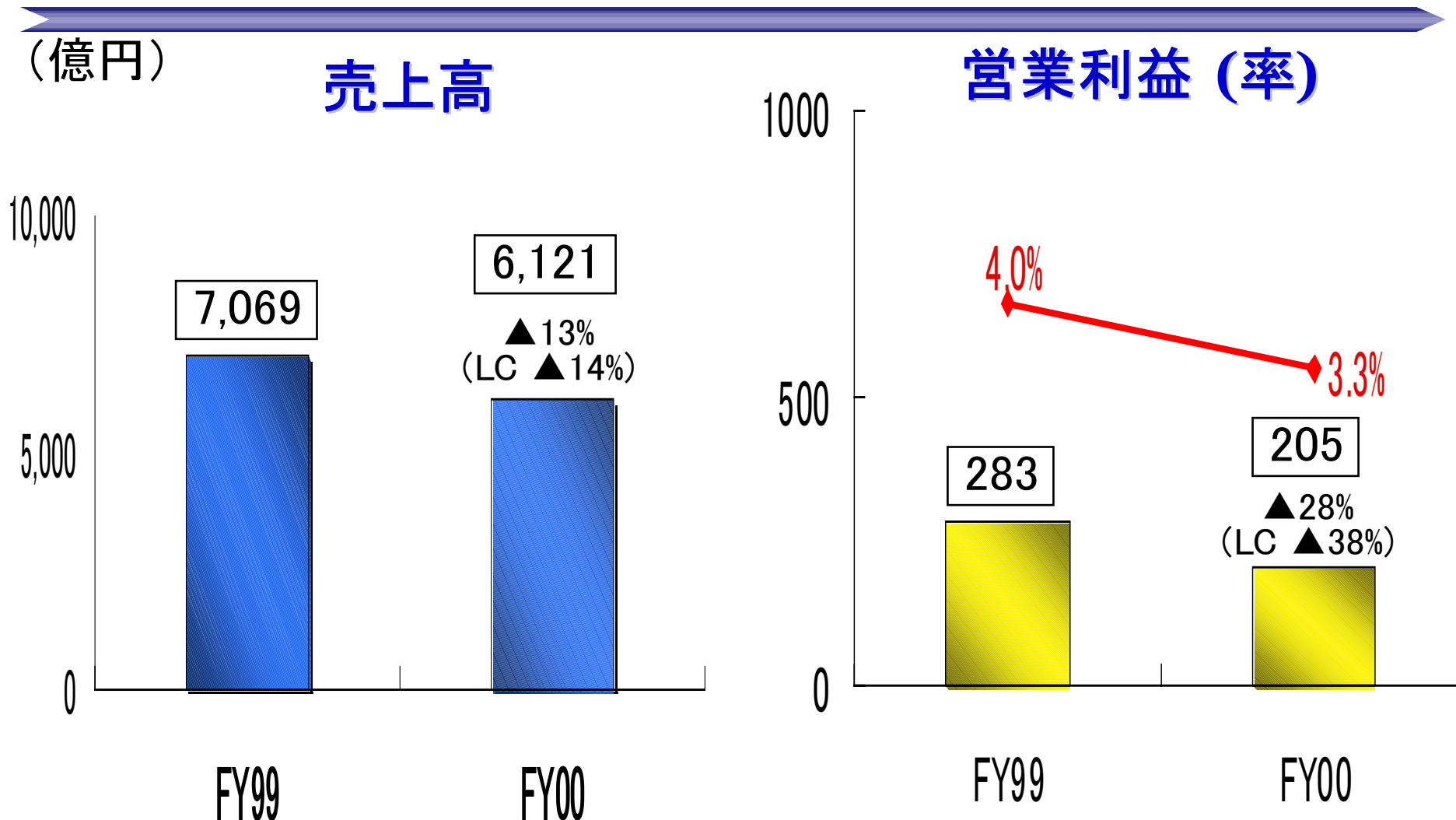
合計

前年度比

PS 19,400万本 20,000万本 13,500万本 ▲33%

PS2 290万本 3,540万本

音 楽

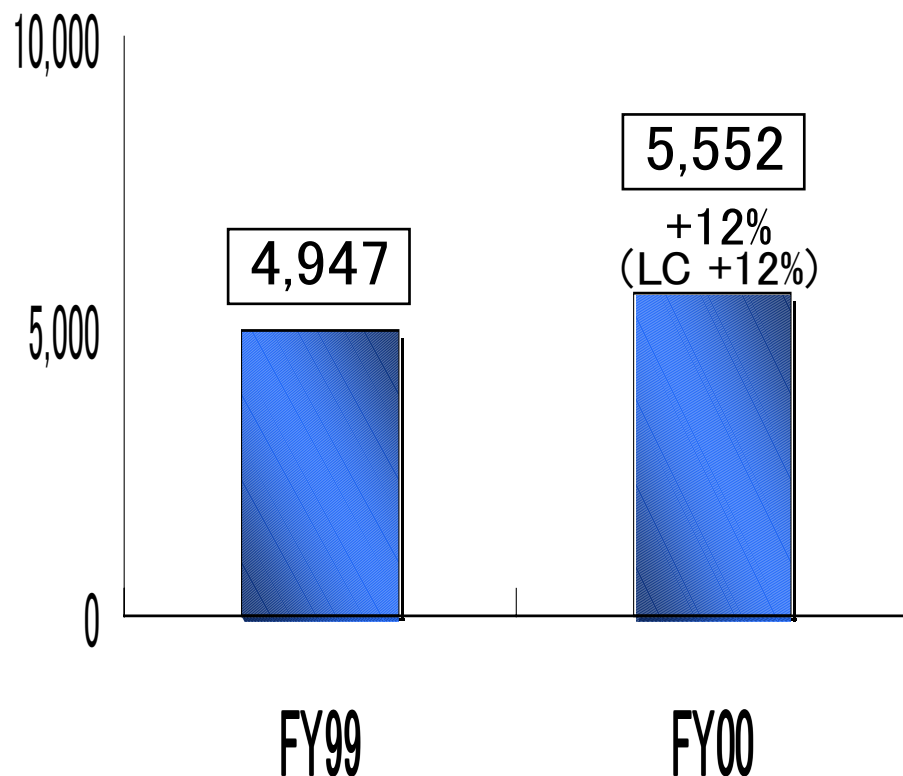


%は前年度比の伸び率
 LCは現地通貨ベースの伸び率
 セグメント間取引を含む
 折れ線グラフの数値 (赤字) は営業利益率

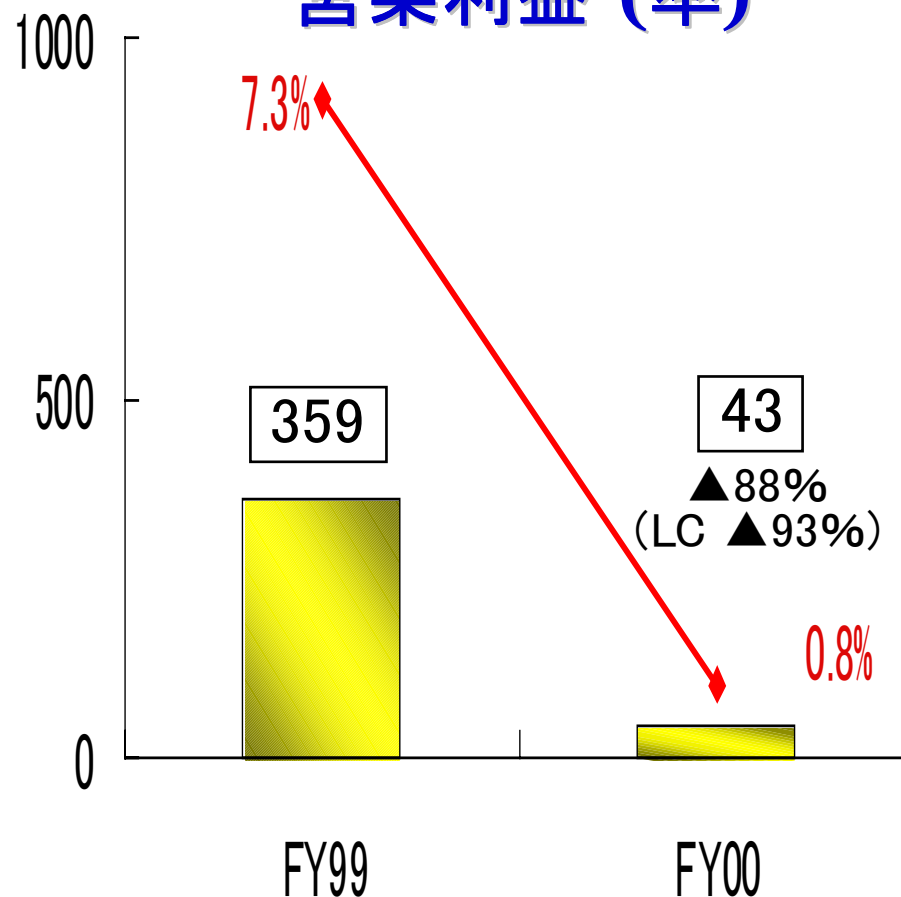
映画

(億円)

売上高



営業利益 (率)



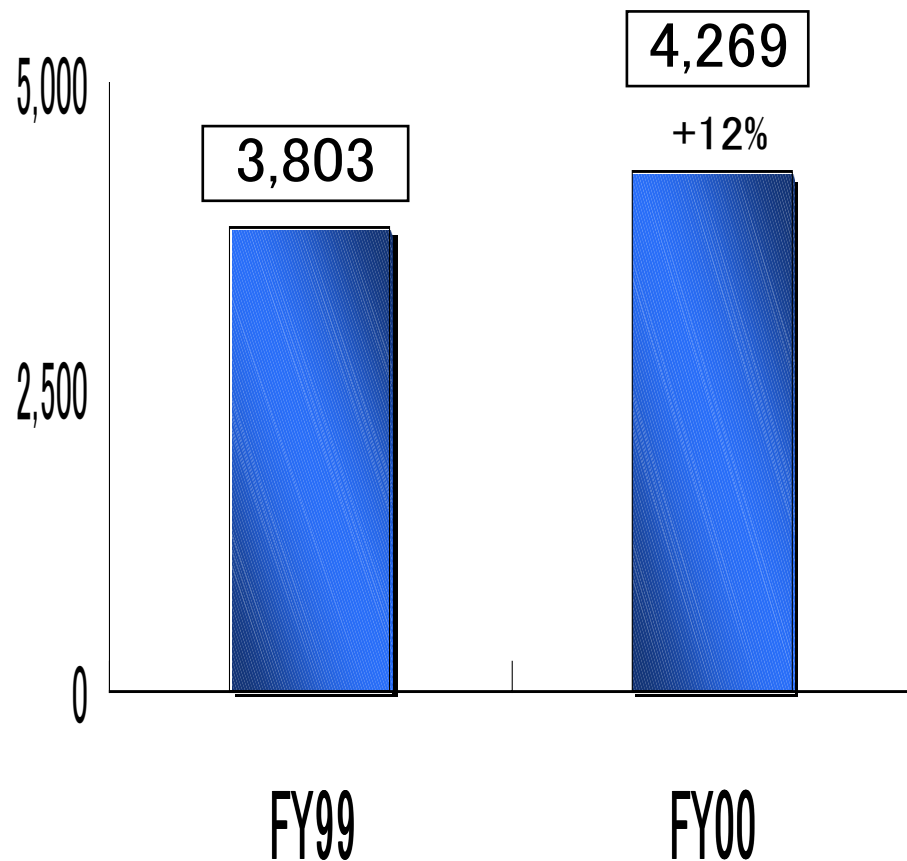
%は前年度比の伸び率
 LCは現地通貨ベースの伸び率
 セグメント間取引を含む

※ FY00の営業損失は映画会計基準変更の影響 約285億円を含む
 折れ線グラフの数値 (赤字) は営業利益率

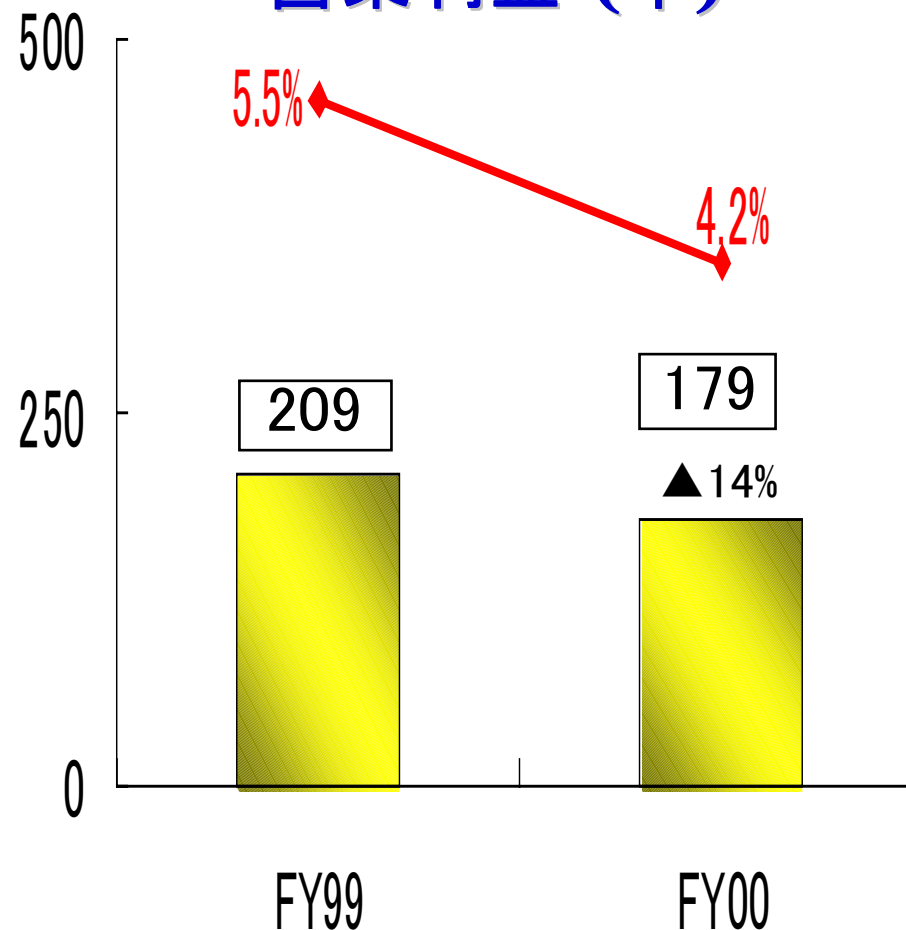
保 険

(億円)

売上高



営業利益 (率)



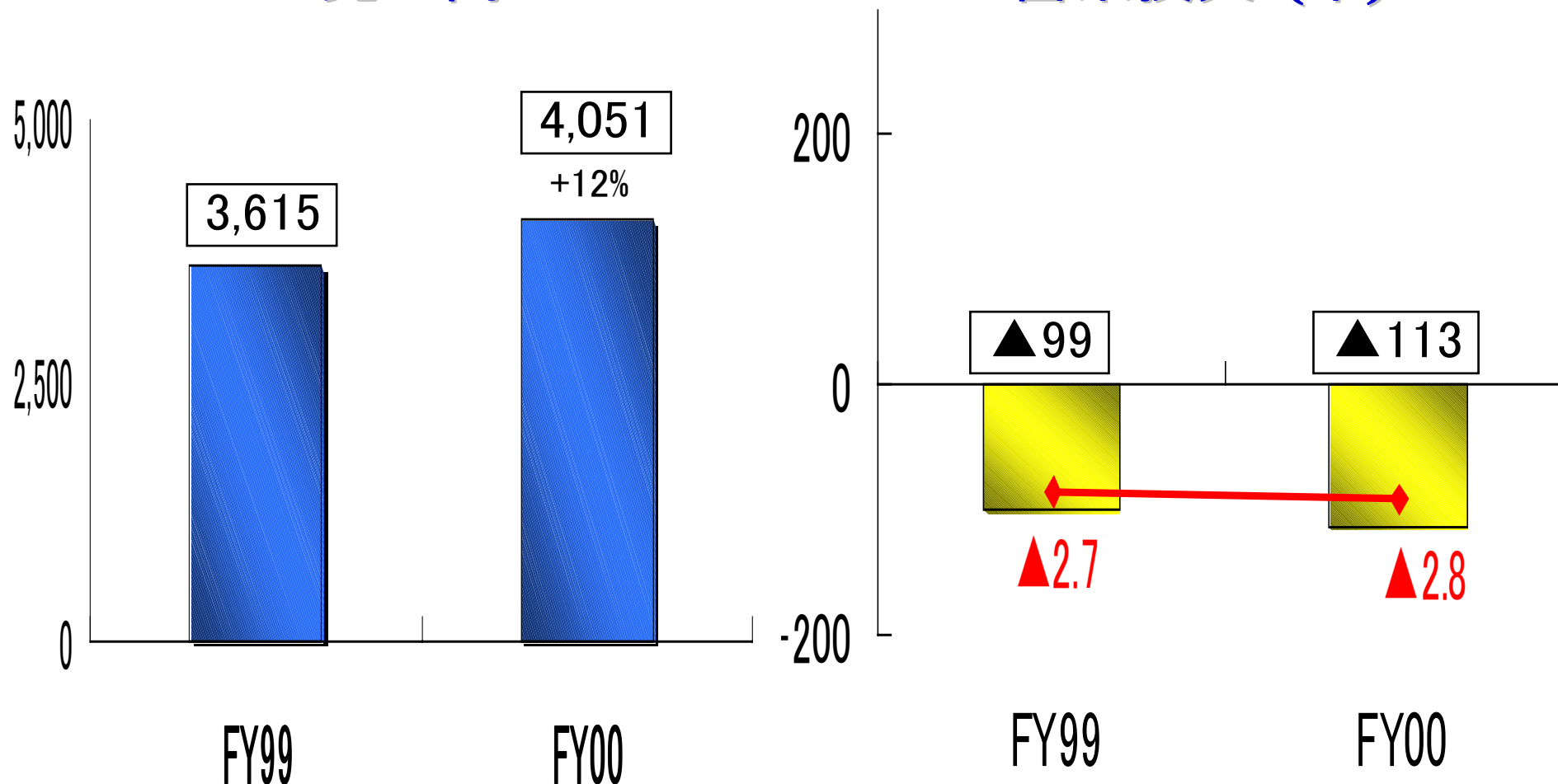
%は前年度比の伸び率
 セグメント間取引を含む
 折れ線グラフの数値 (赤字) は営業利益率

その他

(億円)

売上高

営業損失 (率)



%は前年度比の伸び率
 セグメント間取引を含む
 折れ線グラフの数値 (赤字) は営業利益率

2001年度業績見通し

(単位: 億円)

	<u>FY00</u>	<u>FY01E</u>	<u>前年度比</u>
売上高	73,148	80,000	+ 9%
営業利益	2,253	3,000	+33%
税引前利益	2,659	2,800	+ 5%
当期純利益	168	1,500	約9倍

【為替前提レート】

1ドル

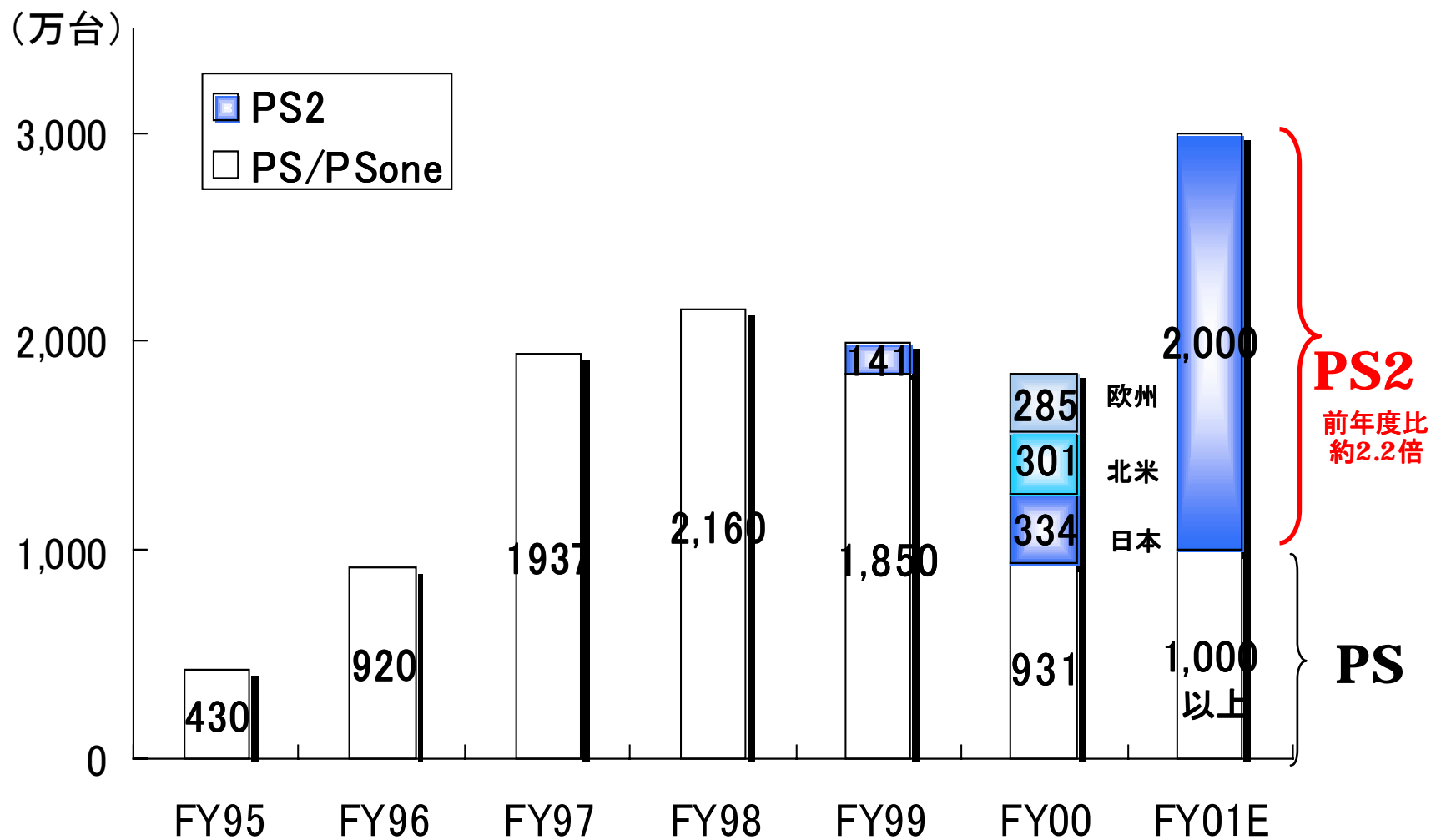
115円

1ユーロ

105円

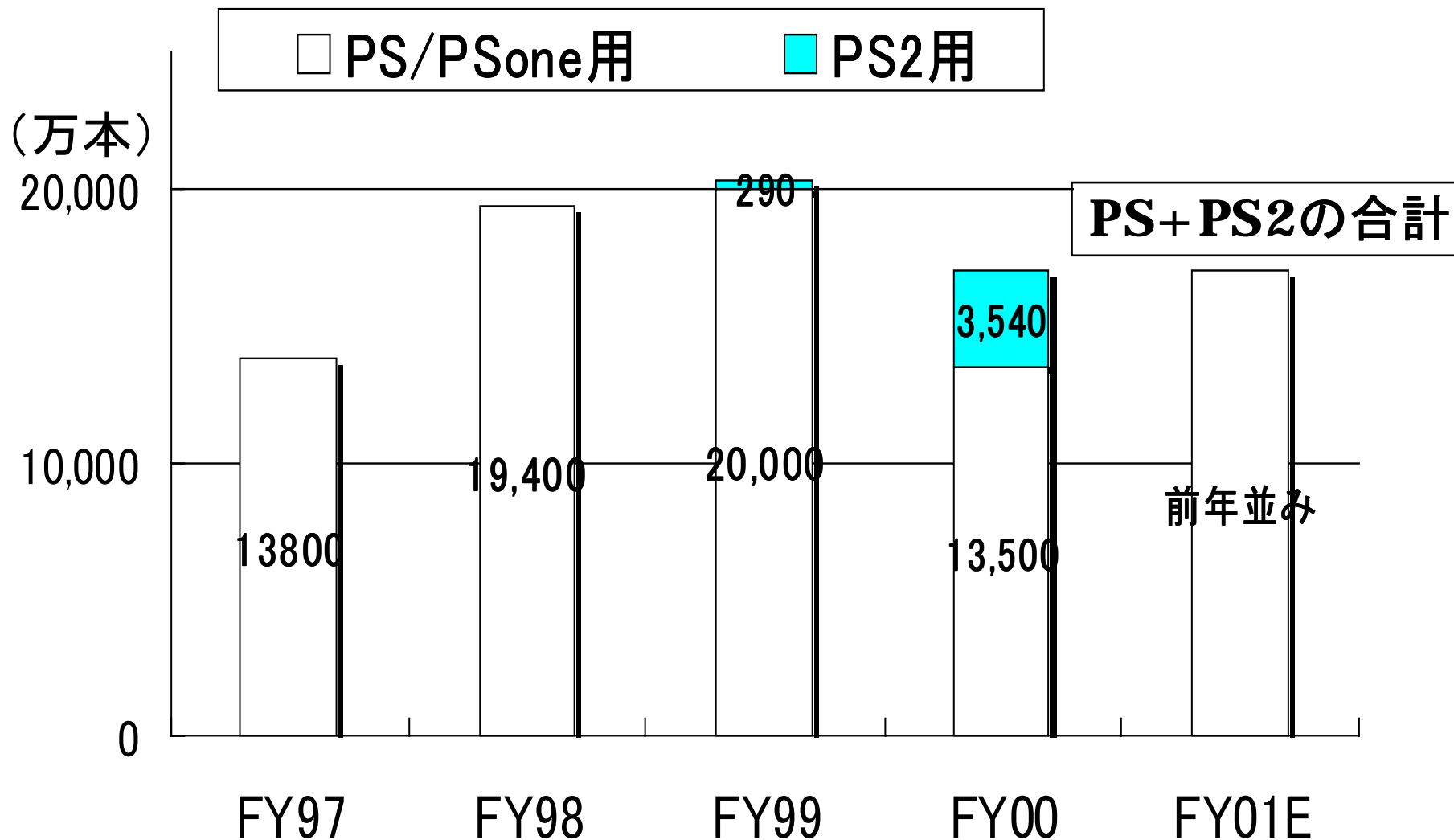
設備投資額	4,652	4,000	▲14%
減価償却費	3,483	4,100	+18%
(うち有形固定資産分)	2,703	3,300	+22%)

PlayStation ハード生産出荷台数推移 & 計画



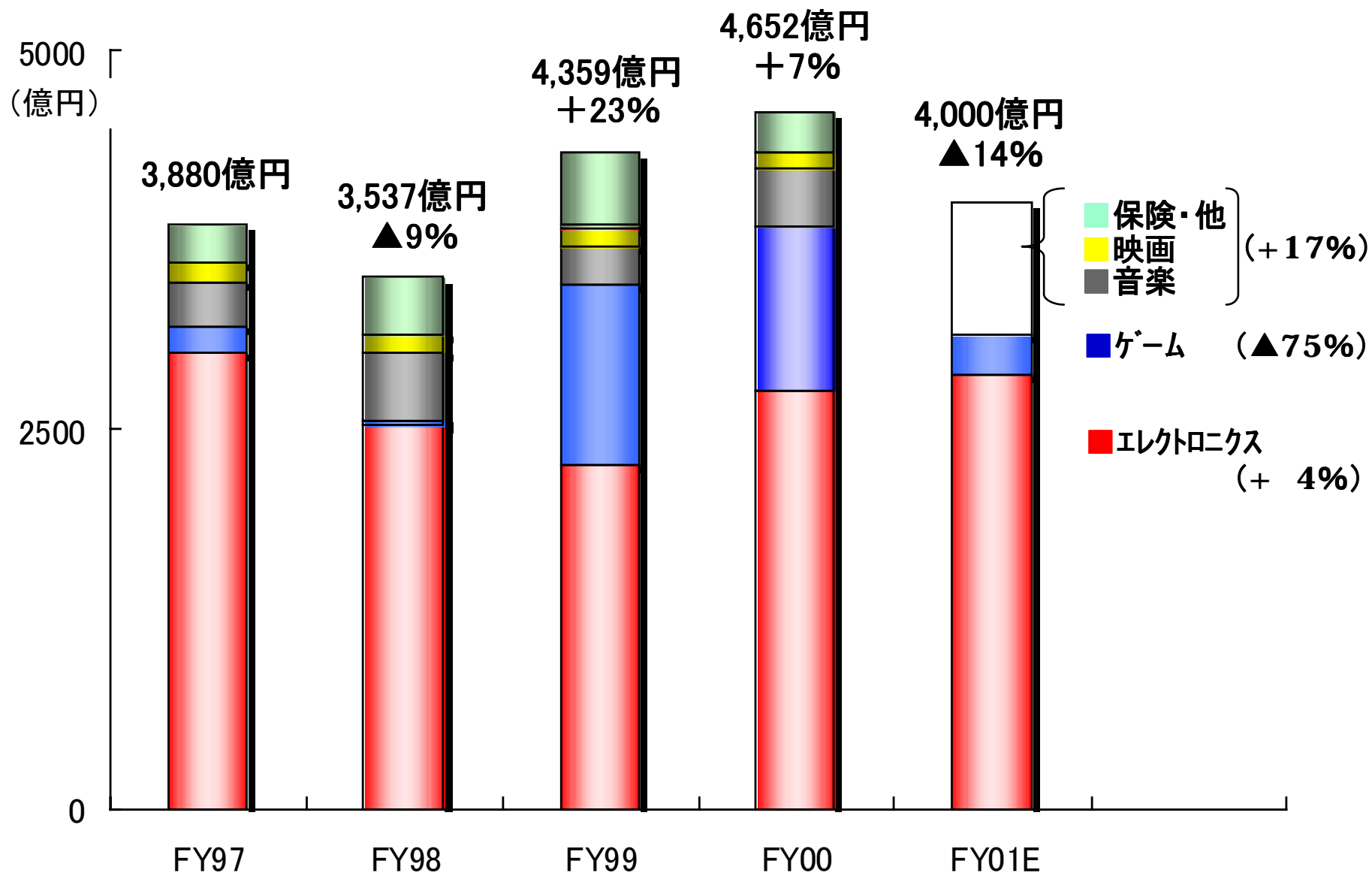
※FY95は94.12月からの96.3月までの累計

PlayStation ソフト生産出荷本数推移 & 計画



設備投資見通し

※%は全て前年比伸び率



減価償却費 見通し

※%は全て前年比伸び率

(無形固定資産と繰延保険契約費の償却費を含むベース)

